



第25-G08号

2026年2月20日

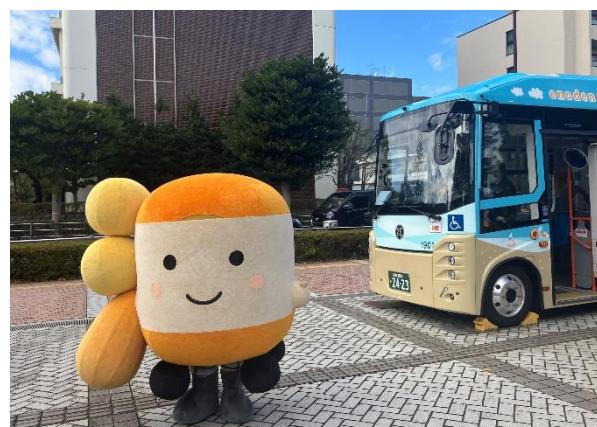
小田急グループでのお子さまのおでかけをより身近なものに 3月31日、江ノ電バスは区間を問わず小児IC運賃一乗車一律50円へ ～あわせて小児定期券の料金も引き下げ、日常利用をさらにサポートします～

小田急グループの株式会社江ノ電バス（本社：神奈川県藤沢市　社長：飯塚 周次）は、2026年3月31日（火）に、小児用交通系ICカードで同社路線バス（※羽田空港線は対象外）をご利用いただいた場合の運賃を、区間を問わず一乗車一律50円に引き下げます。また、50円となる区間が乗り降り自由となる小児用の定期券についても、値下げします。

これは、小田急電鉄が掲げる「子育て応援ポリシー」に賛同いただき進めるもので、小田急グループのバス事業者における小児運賃低廉化（一乗車一律50円化）は、神奈中バス、小田急バスに続く3社目となります。



江ノ電バス車両



江ノ電公式キャラクター「えのん」

3月31日（火）始発から、運転士へ「こども」である旨を申告し、小児用交通系ICカードをタッチすると、区間を問わず50円で乗車いただけます。小児用交通系ICカードは、江ノ電バスの営業所や小田急線各駅をはじめとする交通系ICカードの取扱窓口で、お子さまの年齢が確認できる公的証明書等の提示によりお求めいただけます。

小児定期券については、1ヶ月定期は2,540円から2,000円に、6ヶ月定期は13,720円から10,800円に値下げします。小学生以下のお子さまであれば通学利用の有無を問わず購入いただけます。用途に限らず、習い事やご親戚宅への移動など、江ノ電バスを日常的にご利用いただくお子さまにとって、よりお得にご移動いただけるようになります。

江ノ電バスは、“横浜エリア”と“湘南エリア”を広く運行する路線バスで、その中には戸塚駅や上大岡駅など多くの方の日々の暮らしを支える駅から、鎌倉駅や江ノ島駅など湘南の海、寺社仏閣が広がり、観光地として人気の高い駅まで、さまざまなエリアを結びます。毎日のお子さまの通学から、週末のご家族でのおでかけまで、皆さまの毎日に寄り添い、優しく見守りたいという思いから、本施策を実施します。

小田急グループは、子育て支援の取り組みをさらに推進し、お出かけという体験を通じてお子さまの笑顔を育めるような活動を進めてまいります。

江ノ電バスの小児運賃低廉化等の詳細は、下記のとおりです。

記

1 開始日 2026年3月31日（火）

2 対象路線 横浜・湘南エリアなどの江ノ電バスが運行する路線バス ※羽田空港線は除く

3 対象の方 小学生以下（小学校入学年の4月1日から、同卒業年の3月31日まで）が対象
※ 乳児（1歳未満）は無料
※ 幼児（1歳以上6歳未満）は、1名でご乗車の場合には小児運賃が必要
小学生以上のお客さまが幼児のお客さまを同伴する場合、同伴者1人につき幼児2名までが無料

4 内容

（1）小児IC運賃一乗車一律50円化

- ・ 小児用交通系ICカードで江ノ電バスをご利用（本人のみ）いただく場合、区間を問わず、一乗車一律50円でご利用いただけます（深夜バスは対象外）
- ・ 2026年3月31日以降の小児運賃は、区間により110～210円であり、小児用ICカードの利用で最大160円お得になります

※ 小児用ICカードをお求めいただく際は、年齢を確認できる本人確認書類（マイナンバーカードなど）の提示が必要

※ 他社発行の小児用交通系ICカードも利用可能

<お子さまのご乗車にあたっての注意事項>

- ・ お子さまがICカードでご乗車いただく際、大人用交通系ICカード・小児用交通系ICカードいずれの場合も、タッチ前に運転士へ「こども」であることを、申告いただきます
- ・ これは、適正運賃を頂戴するために運転士がIC端末を操作する必要があるためです
- ・ 申告いただくことで、小児用ICカードをお持ちの方は50円、大人用ICカードをお持ちの方は小児運賃（大人片道運賃の半額）を適用します

※ 大人用ICカードでの運賃のまとめてのお支払いや、現金をご利用の際は、小児運賃（大人片道運賃の半額）が適用されます

（2）小児用定期券の値下げ ※（ ）内は障がい者割引運賃

	改定前	改定後
1ヶ月	2,540(1,780)	2,000(1,400)
3ヶ月	7,240(5,070)	5,700(3,990)
6ヶ月	13,720(9,600)	10,800(7,560)

<注意事項>

- ・ 購入の際は、年齢を確認できる本人確認書類（マイナンバーカードなど）の提示が必要です

5 お問い合わせ 江ノ島電鉄株式会社 自動車部 （営業時間 9:30～17:00）

電話：0466-24-2714

<参考>

江ノ島電鉄では、小田急電鉄が掲げる「子育て応援ポリシー」に基づき、鎌倉女子大学と連携した「えのでん・えほんプロジェクト」で沿線の子育てを応援しています。

極楽寺駅の旧駅舎を活用した、学生による乳幼児向け絵本の読み聞かせ会を月1回開催しており、どなたでも無料でご参加いただけます。現在では鉄道沿線に加えてバス沿線からも多くの方に足を運んでいただくようになり、広い会場で行ったスペシャルデーには、およそ100名のお客さまにご参加いただきました。

江ノ電グループは、幼少期から親しみを持っていただける存在を目指し、これからも沿線を盛り上げる子育て支援を続けてまいります。



以上